

財団年表 (平成27(2015)年～令和3(2021)年)

- 平成27(2015)年 7月 積立金の使途検討のため、西南学院高校同窓会内に、「積立金検討委員会(委員長:河津善博)」を設置。
- 平成28(2016)年 1月 基金を設立し、事業と寄付の2本柱で積立金を活用していくことを、西南学院高校同窓会評議員会にて承認を得る。
- 3月 基金の管理及び事業と寄付の実施を行うため財団法人を設立することの承認を西南学院高校同窓会評議員会にて得る。
- 4月 財団の設立者を江副裕紀同窓会会長(当時)とし、拠出金2,400万円で設立することの承認を、西南学院高校同窓会評議員会にて得る。
- 5月 一般財団法人西南一粒の麦基金設立。
- 6月 第1回理事会にて江副裕紀を初代理事長に選任。
- 11月 初の活動として、熊本地震で被災した九州学院、九州ルーテル学院に支援金を贈呈。
- 11月 無料英語教室「西南一粒の麦English Academy」を1期生12人で開講。
- 平成29(2017)年 2月 ホークスカップ中学生軟式野球大会の後援、大会運営ボランティア団体「銀風会」への支援を始める。
- 2月 財団ホームページ開設。
- 5月 財団シンボルマーク制定。
- 平成30(2018)年 9月 日本・イスラエル・パレスチナ学生会議の支援を始める。
- 平成31(2019)年 3月 第1回里親家庭で暮らす子ども達の応援として、寿司職人が目の前で握った寿司を振る舞う。
- 4月 賛助会員制度発足。
- 令和元(2019)年 7月 財団紹介のリーフレット作成。
- 令和2(2020)年 1月 第2回里親家庭で暮らす子ども達の応援として、寿司の振る舞いに加え、落語鑑賞を行う。
- 2月 新型コロナウイルス感染予防のため、ホークスカップ中学生軟式野球大会が中止となる。
- 3月 西南一粒の麦English Academy初の修了式開催。11名に修了証書を授与。
- 3月 日本・イスラエル・パレスチナ学生会議の正副代表来福。8月に福岡で同会議の一部を開催することを決定。
- 4月 サポーター登録制度発足。
- 4月 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、西南一粒の麦English Academyの開催を中止とする。
- 6月 定款を変更し、評議員及び理事の定員数を増員する。
- 6月 西南学院大学同窓会及び西南学院中学校同窓会の会長、専務理事が評議員に就任。オール西南による財団となる。
- 6月 新型コロナウイルス感染拡大により、日本・イスラエル・パレスチナ学生会議の開催が中止となる。
- 12月 新型コロナウイルス感染予防を勘案し、第3回里親家庭で暮らす子ども達の応援として、各家庭に寿司を届ける。
- 令和3(2021)年 3月 感染対策を講じたうえでホークスカップ中学生軟式野球大会が開催される。
- 4月 オンラインにより西南一粒の麦English Academyを再開。
- 10月 賛助会員への入会申込を財団のホームページからでもできるようにする。
- 12月 第4回里親家庭で暮らす子ども達の応援として、前回同様、各家庭に寿司を届ける。

評議員及び役員名簿 (令和4(2022)年3月現在)

評議員

- 大崎 完治 元西南学院中学校・高等学校教諭
- 柴田 宗樹 元西南学院高等学校同窓会副会長
- 長澤 正信 元西南学院高等学校同窓会副会長
- 岩崎 文正 西南学院大学同窓会会長
- 蒲原 由和 西南学院大学同窓会専務理事
- 平畑 雅博 福岡市議会議員、元西南学院高等学校同窓会副会長
- 穴見 恭二 西南学院中学校同窓会会長
- 田中 慎介 福岡市議会議員、西南学院中学校同窓会専務理事

役員

- 理事長 江副 裕紀
西南学院高等学校同窓会顧問
有限会社江副商店 代表取締役
- 専務理事 吉田 忠司
西南学院高等学校同窓会副会長
東洋熱工業株式会社
- 常務理事 立石 智昭
株式会社博多ステーションビル 取締役
- 常務理事 高橋 浩一
西南学院高等学校同窓会専務理事
株式会社ホープエージェント 代表取締役
- 理事 乙藤 計造
西南学院高等学校同窓会副会長
乙藤装建株式会社 代表取締役
- 理事 川崎 俊雄
西南学院高等学校同窓会会長
株式会社ピース・ハウジング 代表取締役
- 理事 加賀田 真一郎
税理士、加賀田真一郎税理士事務所
- 理事 津田 敏道
西南学院高等学校同窓会常務理事
株式会社津田 代表取締役
- 理事 永田 修三
株式会社グロウエル商会
- 監事 張 光陽
西南学院高等学校同窓会顧問
株式会社福新楼 代表取締役社長
- 監事 織田 洋輔
西南学院高等学校同窓会理事
税理士法人織田会計経理センター 代表社員